



報道関係各位

2010年9月22日

北海道コカ・コーラボトリング株式会社



北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野中原）は、2008年4月8日に旭川市との間で締結した「魅力的なまちづくりに関する基本協定」に基づき、学生主導による環境教育プログラム「つながる輪『いのち』」をスタートいたしました。

このプログラムは、旭山動物園内「やすらぎの森」横に新たに『やすらぎ農園』を作り、学生が主体となって実際に農作物を作ることによって学生の成長を応援するとともに、来園者へ環境メッセージ等を伝えていくものです。

将来的には、動物の排泄物を利用した堆肥から農作物を作り、それを動物や人間が食するという生態系の一連の流れを表現する環境プログラムとなっております。

この度の収穫祭は、開始から今までの農作物の成長及び活動報告と、収穫した農作物を園内の動物たちに与えると共に自分たちも食べ、農園運営や飼育体験から学んだことを、パネルにし高校生が発表するものです。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、取材のほど宜しくお願いいたします。

#### 「つながる輪『いのち』」収穫祭

2010年9月25日（土）午前10時より

場 所：旭川市旭山動物園やすらぎの森横（旭川市東旭川町倉沼）

出席者：旭川市旭山動物園長

坂東 元

当 社 取締役常務

横山 英三

## 開催内容

- 1．園長あいさつ
- 2．高校生パネル発表
- 3．野菜収穫
- 4．こども牧場に野菜の贈呈
- 5．収穫した野菜を使った料理の食事

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。



---

< 本件に関するお問い合わせ先 >  
北海道コカ・コーラボトリング株式会社  
広報・CSR推進部 広報課  
011-888-2091